

2025年度

JICA沖縄教師海外研修

報告書&ワークショップ集

(研修国：パラオ共和国)



主催：JICA沖縄 後援：沖縄県教育委員会  
実施：公益社団法人青年海外協力協会 沖縄事務所

# 目次

|        |  |    |
|--------|--|----|
| 第1章    | 実施概要   |    |
| 1-1    | 研修概要   | 02 |
| 1-2    | 派遣国概要  | 04 |
| 1-3    | 参加教員   | 06 |
| 第2章    | 実施報告   |    |
| 2-1    | 事前研修   | 08 |
| 2-2    | 海外研修スケジュール   | 11 |
| 2-3    | 海外研修   | 12 |
| 2-4    | 事後研修   | 22 |
| 2-5    | 研修を終えて   | 24 |
| 第3章    | ワークショップ集   | 27 |
| 3-1    | 一歩外にできれば、当たり前が変わる<br>「パラオの食文化を通して、<br>共通点と相違点から文化の多様性に気付く」<br>—浦内桜教諭（恩納村立恩納小学校）  | 28 |
| 3-2    | えらぶ経済—価値は、どこで生まれる？<br>「えらぶ経済の利益と思いやりの見える化を通して、<br>自分の価値観を考える」<br>—富山嘉孝教諭（うるま市立与那城小学校）  | 34 |
| 3-3    | 世界に繋がる海のために自分にできることは？<br>「パラオの人々の自然環境に対する考え方を通して、<br>海や自然と共存するために自分にできることは<br>何かを考える」<br>—恩納唯教諭（宮古島市立平良中学校）                        | 40 |
| 3-4    | 地元が存続し続けるために自分たちにできることは？<br>～「持続可能な観光開発編」～<br>「パラオと沖縄の魅力や共通課題を通して、<br>“北部地域の持続可能な観光開発”のために<br>自分たちにできることを考える」<br>—高山博明教諭（沖縄県立名護高校） | 52 |
| 3-5    | グローバルを通してローカルに立ち返る<br>「パラオ共和国と宮古島の共通課題を知ることを通して、<br>宮古島の将来や文化継承について考える」<br>—具志堅優美子教諭（沖縄県立宮古総合実業高校）                                 | 60 |
| 3-6    | My story board<br>「パラオ共和国のストーリーボードを通して<br>自分自身を見つめる」<br>—宮里志織（沖縄県立八重山特別支援学校）   | 69 |
| <付属資料> |  |    |
|        | 新聞連載「パラオで発見！教育の種」  | 83 |



# 第1章

## [ 実施概要 ]

# 1 - 1 研修概要

## ▶ 教師海外研修とは

JICAの各国内拠点ごとに所管する都道府県の教育委員会と協力し実施している、講義・ワークショップ・フィールドワークを中心とした研修プログラムです。開発途上国を訪問し、国際協力事業やJICA海外協力隊の活動現場の視察、現地の児童・生徒との交流などを体験し、帰国後視察で得た知識や経験をもとに、参加型学習教材（ワークショップ）を作成し、学校現場で実践します。

## ▶ 研修のゴール

地域（日本・沖縄）の特性を活かして、  
地元企業や自治体等が実践する **国際協力について理解を深める。**

研修で得た知識や経験をもとに、  
**参加型学習教材（ワークショップ）を作成し、実践する。**

▶ 汎用性の高い授業案・教材を作成し、報告書に掲載します。

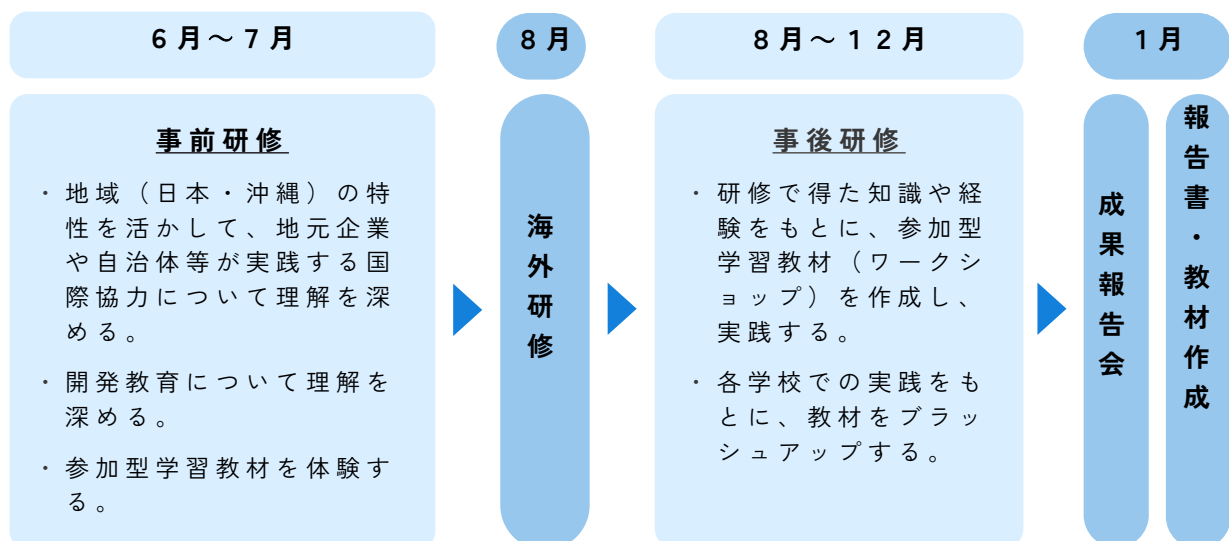
## ▶ 派遣国：パラオ共和国

パラオ共和国は沖縄県と歴史的に深いつながりがあり、日本の委任統治下にあった1942年には約1万3千人もの沖縄県出身者が在住していました。現在においても水産業や環境保全・調査研究等で緊密な関係があります。JICA沖縄でも水産業や廃棄物管理、エコツーリズムの分野において協力しています。

2022年8月には、友好関係の強化と双方が有する資源や技術を活用し、島しょ地域の共通課題に協働して取り組むことを目指した覚書（MOU）を締結しました。

## ▶ 学習プログラム

本研修は、①事前研修、②海外研修（パラオ）、③事後研修（教材作成）、④成果報告会の4つからなります。



|      | 日 時   | 内 容  |  |
|------|---|--|--|
| 事前研修 | 6/14(土)10:00-13:10                            | 第1回<br>事前研修  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・オリエンテーション</li> <li>・チームビルディング</li> </ul>   |
|      | 7/19(土)10:00-17:00<br>AM：講義<br>PM：WS<br>オンライン | 第2回<br>事前研修  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・国際理解・開発教育について</li> <li>・開発教育ワークショップ体験<br/>※国際理解・開発教育指導者養成講座と合同開催</li> </ul> オンライン <ul style="list-style-type: none"> <li>・パラオにおけるJICA事業概要</li> <li>・授業実践を行う学校の隊員と顔合わせ</li> </ul> |
|      | 7/26(土)10:00-16:30                            | 第3回<br>事前研修  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・開発教育ワークショップ体験<br/>(過年度教師海外/国内研修参加者作成教材)</li> <li>・教材作成(10分ワークショップ)について<br/>※国際理解・開発教育指導者養成講座と合同開催</li> </ul>   |
| 海外研修 | 8/1(金)~8/12(火)                                | 海外研修<br>パラオ  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・JICA(コロールリサイクルセンターなど)</li> <li>・NGO(ピースウィンズ・ジャパンなど)</li> <li>・JICA海外協力隊活動視察(学校訪問など)</li> <li>・その他(ペリリュー島、県系人交流など)</li> </ul>   |
| 事後研修 | 8/18(月)10:00-16:00                            | 第1回<br>事後研修  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・海外研修の振り返り</li> <li>・ワークショップ作成</li> <li>・県教育庁報告会準備</li> </ul>   |
|      | 8/22(金)                                       | 沖縄県教育庁表敬訪問、報告会   |  |
|      | 9月~11月  | 各自、学校での授業などでワークショップ実践  |  |
|      | 11/16(日)                                      | おきなわ国際協力・交流フェスティバルへのブース出展 <ul style="list-style-type: none"> <li>・海外研修結果や実践進捗の発表</li> <li>・ワークショップの実践</li> </ul> |  |
|      | 12/13(土)10:00-16:00                           | 第2回<br>事後研修  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークショップのブラッシュアップ</li> <li>・実施報告書の作成</li> </ul>   |
| 報告会  | 1/17(土)10:00-12:30<br>※ハイブリッド                 | 第3回<br>事後研修  | 成果報告会 <ul style="list-style-type: none"> <li>・海外研修実施報告</li> <li>・ワークショップ実践</li> </ul>  |

## 1 - 2 派遣国概要

### パラオ共和国 (REPUBLIC OF PALAU)



写真提供：鈴木革/JICA

**首都** マルキョク（2006年10月、コロールより遷都）

**人口** 17,695人（2024年、世界銀行） ※在留邦人271人（2025年10月現在）

**面積** 488平方キロメートル（日本の屋久島とほぼ同じ広さ）

**国旗** デザインは海を表すブルーを背景に中央からやや左寄りに満月を表す黄金色の円。平和と静寂、海と陸の豊饒を表している。



**気候** 海洋性熱帯気候で、高温多湿。  
雨期・・・5月～10月 乾期・・・11月～4月(乾期でもスコール性の雨が多い)  
平均年間降雨量・・・3,600mm  
平均気温・・・28度 平均湿度・・・83%

**言語** パラオ語、英語（ともに公用語）

**民族** ミクロネシア系

**宗教** キリスト教

**通貨** 米ドル

**主要産業** 観光業

**教育制度** パラオの義務教育は、小学校（1年生から8年生）と高校（1年生から4年生）で、卒業後多くの学生が国内唯一のパラオ短期大学に進学します。小学校は全国に17校あり、高校は5校あります。



出典：外務省. パラオ共和国  
<https://www.mofa.go.jp/mofaj/area/palau/data.html> (参照:2025-10)  
在パラオ日本国大使館. パラオ共和国案内  
[https://www.palau.emb-japan.go.jp/itpr\\_ja/about\\_Palau.html](https://www.palau.emb-japan.go.jp/itpr_ja/about_Palau.html) (参照:2025-10)



## 現地訪問先



[https://d-maps.com/carte.php?num\\_car=28018&lang=ja](https://d-maps.com/carte.php?num_car=28018&lang=ja)

### ニワール州

- ・ニワール州保護区域ネットワーク（エコツアー）

### ガラード州、アルモノグイ州

- ・ガラード小学校、アルモノグイ小学校

### コロール州

- ・在パラオ日本国大使館
- ・JICAパラオ事務所
- ・パラオ観光局（PVA）
- ・特定非営利法人ピースウィンズ・ジャパン
- ・パラオ国立博物館
- ・環境配慮型交通システム整備プロジェクト
- ・コロール州廃棄物管理事務所/ペラウ・エコ・グラス
- ・ミューンズ小学校
- ・シニアシティズンセンター
- ・パラオ高等学校
- ・日本地雷処理を支援する会（JMAS）
- ・パラオ海洋養殖普及センター

### ペリリュー州

- ・ペリリュー島

## 1-3 参加教員

高山博明

沖縄県立名護高等学校 公民科

宮里志織

沖縄県立八重山特別支援学校  
美術科

田中知恵

同行者 (JICA 沖縄)

我如古盛修

同行者 (JICA 沖縄)

Orsoukeso  
Waterfall



NGI WAL STATE  
PAN SITE SINCE 2008



恩納唯

宮古島市立平良中学校  
理科

具志堅優美子

沖縄県立宮古総合実業  
高校 英語科

富山嘉孝

うるま市立与那城小学校

浦内桜

恩納村立恩納小学校